

東京都八王子市の大樹さん

特別住民番847号

1994年9月22日、まさきは元気一杯の大きな産声で生まれてきました。子どもが誕生するときの親としての最初の役目は、“名付け”です。あれこれと頭の中で想像はしてきていたものの、生まれてくる子どもの顔を見てから決めようね！ということになり、名前は後のお楽しみということになってしまいました。ところが、無事に生まれてきた我が子の顔を見れば見るほど、??の状態。親としての責任、子どもに対する愛情、願い、希望……、いろいろな感情が入り交じって、ますます悩むこととなってしまったのを覚えています。ただ、少しだけ決まっていたこともありました。



パパ、ママともにイニシャルがM・Kであったので、名前のイニシャルはM、そして、“大”という字を使いたいということでした。ママのパパ、つまり大樹(まさき)のじーじが、よく口にしていた言葉に“大樹深根”というのがありました。思えば、そんなこともあつてか、ママの高校の卒業アルバムの中に書かれた“好きな言葉は？”は“大樹深根”でした。“大樹”がいい！と、思いました。こうして名前が決まったのです。

この世に誕生した我が子の名前“大樹”との出会いに、運命的なつながりの様なものを感じ、ひそかな感動を覚えます。そして、“大樹”と名付けて良かったと、改めて思います。大樹はもうすぐ5歳…。深いところにしっかりと根を下ろし、力強く、大きく上に向かって伸び、やがて太い幹をつける樹の様に育っていくことを、心から願っています。(大樹の弟の名前は、“幹大(みきひろ)”なんですヨ…。)(母)

北海道清水町の大樹さん

特別住民番848号

私(広紀)は、小学校2年生から中学校の2年生まで大樹町に住んでいました。とっても思い出のある土地です。

結婚した今では、良く浜大樹や旭浜に魚釣りに行きます。

街も随分キレイになりましたね。これからも、ステキな街づくり、頑張ってください。(父)



愛知県名古屋市の大樹さん

特別住民番849号

はじめまして。ぼくは、「まつばら ひろき」といいます。

おおきなきというじをかきます。すけえ～るのおおきなこになるようにというおもいをこめて、ぱぱとままがつけてくれました。

くしろにいるぱぱのおにいさんにおしえてもらって、おうぼしました。

よろしくね。



北海道札幌市の大樹さん

特別住民番858号

このたびは、このような機会を与えて下さりありがとうございます。

長男に大樹(ダイキ)と命名した時に、大学の恩師から「広尾に読み方は違うけれど大樹(たいき)という町があるよ」と教えられ、そういえばと思いがちりました。その後、幾人かの人に同様の指摘を受けて、私の中では「大樹町」は、特別の街でした。そこで本人が2歳になった平成5年に思い立ち、家族で大樹町を訪れたところ、ゆったりとしたその大きさは名付けの意図どおりでし



た。本人が十分に理解できるようになったら、再び訪れようと思っています。

さて、命名のエピソードですが、男の子ですから大きなイメージの名にしたいと思いました。字体の感じもしっかりした型のものが良いと思い、考えておりましたら、男の子だから氏名が変わることもないし名字も含んで考えたら良い、と助言してくれた人がおりました。好きな文字で「雄」とか「希」とか、もちろん「大」という字が家内も気に入っており、その組み合わせについて、あれこれと検討していました。その中で「青野」の姓に続く名として「大樹」、「青い「野」原に立つ「大」きな「樹」、このような雄大な子に育てて欲しいと思い決めました。どっしりと根を下ろし大きく樹を広げた包容力ある野に立つハルニレの樹をイメージしました。

最後に、また再び訪れるころを楽しみにしています。今後の大樹町のご発展を祈念し、筆を置きたいと思います。(父)

北海道札幌市の大樹さん

特別住民番860号

平成2年5月29日生まれ、現在9歳。呼び名は「ダイキ」です。

字を見れば一目瞭然……。なんて、ちょっと飛躍すぎかもしれませんが、大木が大空に太い枝を伸び伸びと伸ばし、その枝には、青くて太陽の陽射しをいっぱいあびた大きな葉をたくさん付けて、また太い根を深々と地面を張りめぐらし、どんな災難にも負けない、どっしりとしている様な、そんなイメージで大樹(だいき)と命名しました。



青々とした大きな葉には、あらゆる可能性を秘めており、太く深く伸びた根には、どんな苦しい事にも立ち向かう力強さを願いました。今、改めて考えてみると、随分よっぽりだった様な気がします。

ダイキと呼ばれて9年3ヶ月。2歳位までは、泣き虫で、いつもビービー泣いていたのですが、今はめったに涙を見せる事もなく、なんとか自分でコントロールしているみたいです。少々不器用な所もありますが、自己主張もしっかりしている、わりとマイペースで伸び伸びしている、元気で飛行機が大好きな小3男子です。親バカと言われるかも知れませんが、大樹という名前は、字も呼び名も、大満足です。(母)

福岡県福岡市の大樹さん

特別住民番863号

もうすぐ3歳になる我が家の息子は大樹(だいき)。

やさしく、たくましく強くなるようにと名づけました。

とっても元気で「大ちゃんは“大樹”という名前がピッタリね」と言われています。北海道に“大樹町”があると知り、大感激です。大樹がもう少し大きくなったら、家族で旅行に行きたいと思っています。

大樹町がどんな町か、とてもたのしみです。(母)



北海道江別市の大樹さん

特別住民番870号

我が家に長男の大樹(だいき)が誕生したのは、主人の転勤で愛知県に暮らして2年目の平成5年5月30日、実家のある北海道の病院で無事産声をあげました。

私達にとって最初の子であり、主人と色々と考えていたのですが、結局のところ名前が決まったのは、生まれた後のこと。

赤ちゃんの成長状況を確認するときエコー検査など性別も分かるのですが、里帰り前の病院で女の子、里帰りして通院した病院で男の子と性別が二転三転してしまったのです。

里帰り前に主人に女の子かもと伝えていただけだったので、女の子の名前しか考え



ていなかったようです。

主人に生まれた報告と男の子であることを伝え、主人がこの名前を考えました。

樹木のように大きく素直に育てほしいとの願いを込め命名したそうです。

あれから月日が経つのも早いもので、大樹も六歳で幼稚園の年長さん、病院へ入院したり、交通事故に遭ったのですが、不幸中の幸いというか、一週間程検査入院後遺症もなく、現在では、3歳になる弟と仲良く遊んでいます。

昨年、新聞記事に大樹町で名前の募集記事を読み、応募して子供によい思い出ができ感謝しています。

また、文集が子供のよい思い出になればいいなと思います。(母)

千葉県船橋市の大樹さん

特別住民番872号

大樹は現在2歳を迎えたばかりです。彼は私達夫婦にとって初めての子供であり、両方の祖父母にとっては初孫ということで、みんなの期待も大きいものでした。妊娠中に男の子という事がわかっていたので、名字とのバランスと音の響き、画数等を考慮し、候補を考えました。



名付けの講演を聞き、「男か女かわかること」、「漢字を説明しやすいこと」などのアドバイスを受けました。そしてあとは生まれた顔を見てから決めよう!

ということになりました。それから出産。実は私は別の名前にしたかったのですが、主人に反対され、話し合いの末「大樹」に決定しました。読みを「タイキ」としたのは、名字が「バンダ」と濁点だらけなので、シンプルで読みやすく、響きも良いのでは…と考え決めました。出生時2762グラムのスリムな赤ちゃんでしたが、今では二歳といっても信じてもらえない程大きく成長しました。これも名前のお陰でしょうか? 性格はシャイで甘えん坊なので抱っこが重くて大変です。でも親離れ子離れするまでの貴重な時間ですから大切にしたいと思っています。

昨年、大樹町のことを新聞で初めて知り、名前と同じ町がある息子を、うらやましく思います。せっかくのご縁ですから、大樹がもう少し大きくなったら、是非大樹町へ訪れてみたいです。これからも名前のお通り、大きくたくましく育て欲しいと願ってやみません。

最後に、つたない文章ではありますが、大樹の命名について記す機会をいただいたことを心より感謝申し上げます。(父母)

北海道上磯町の大樹さん

特別住民番873号

大樹のようにおおらかでたくましく育て欲しいと願い、名付けました。主人は競馬が大好きで、「タイキシャトル」のファンです!! 函館競馬ではタイキの馬から流して買ってます。(100円)(父母)



北海道北見市の大樹さん

特別住民番880号

はじめまして!! ぼくは、札幌北区に住んでいる「親松大樹」といいます。

新聞で「大樹さん、いませんか」の募集を見て思わずガッツポーズ!

これは、ぼくしかいない!?! と思い、応募しました。

大樹という名前はお父さんが付けました。親子の木々が大きくのびのびと育つことを希望とする意味です。それと、とくにお知らせしたかったことは、ぼくは大樹町で作られた“大樹納豆”が大好き。ぼくは大樹納豆で育ったようなものなんですよ~!?



それではこのへんでぼくの紹介を終わらせていただきます。